

# ⚠️ マイナス4度・凍結指数80以上/長期外出時は凍結対策の合図！



家族みんなで、  
**流す・温める**  
水道管は凍らせない！

水道管凍結対策  
ページはこちら！



www.tokiomarine-nichido.co.jp/world/egao/sonae/touketsu/

## 対策のタイミング

「気温がマイナス4度以下」または「水道凍結指数※が80(凍結に警戒)以上」の予報になった  
※水道凍結指数は予測気温や風などの気象情報を基に日本気象協会が水道管凍結のリスクを0~100で評価した値

本日の水道凍結指数はtenki.jpで確認！



https://tenki.jp/lite/indexes/freezing\_water/

⇒凍結が予想される日の前日の**夜寝る前**までに対策を！

旅行・帰省などで冬季に**長期外出**する  
※外出中に凍結する可能性があるため、気温や水道凍結指数の予報がない場合も対策が必要

⇒**外出前**に対策を！

## 水道管が凍結・破裂してしまうと・・・



家族が水を  
使えなくなる



被害集中時は修理まで  
1か月待ちも



破裂時の修理は  
自己負担も



近隣に漏水で  
損害賠償も

## 寒さが厳しくなる前に事前準備

基本的な対策

### むき出しの水道管の保温

ご家族の担当：

むき出しになっている水道管は、市販の凍結防止用ヒーター（ホームセンターやインターネット通販で1mあたり数千円程度）、もしくは発泡スチロールなどの保温剤や布を巻き、その上からビニールテープを巻いて保温する

万全な対策

### 水道メーターの保温

ご家族の担当：

水道メーターのボックス内で露出している水道管が、外の空気に触れないように布や発泡スチロールなどの保温材を入れる

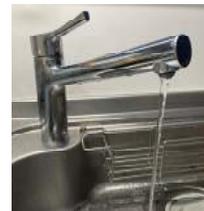
## 対策のタイミングで毎回実施

せめてこの対策を

### 蛇口から水を流す

ご家族の担当：

全ての蛇口（洗面台、台所、お風呂など）から、鉛筆の太さ程度の水を出す  
水を流し続けることにかかる水道代は、1口・1晩あたり数十円程度です



⚠️ 水の量が少なすぎると凍結してしまうため、十分な量の水を流してください



「お風呂」は凍結被害が頻発！  
特に注意を！

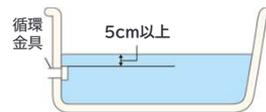
基本的な対策

### 浴槽の水を循環させる

ご家族の担当：

給湯機の電源を入れたままにし、循環金具よりも5cm以上、浴槽にお湯を残すことで、凍結防止のための自動循環運転をさせる

※多くの給湯器は気温の低下を検知し浴槽内の水を自動循環させる機能がついています。詳しくはお使いの給湯器の説明書をご確認ください



さらに詳しい対策は、お住まいの地域の水道局ホームページなどをご参照ください

## もし水道管が凍結してしまったら・・・

- 布を巻いてぬるま湯をかける  
or  
溶けるまで待つ

熱湯は  
ダメ！



## もし水道管が破裂してしまったら・・・

- 湯水を止めるため、水道の元栓を閉める
- 自治体の水道局が指定する工業者に修理を依頼する